

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第 249 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

主な日程

12月6日(日) 21春闘討論集会
13:30 ルビノ堀川
12月11日(金) 労働法制学習会
18:30 ラポール京都

秋季年末闘争本番!



公務員賃金改善・年末一時金・職場要求の実現めざして



医労連の統一行動、四条河原町で宣伝

11月は秋季年末闘争の本番。公務員賃金改善、年末一時金・職場要求の実現、制度・政策要求運動など単産・地域・職場で多様な取り組みが行われています。
とくに、街頭や経営者前などの宣伝を通して、労働組合の姿を見せ、要求実現への世論をつくることを重視しています。

街頭で元気に宣伝

京都医労連は、11月5日「いのちを守る2020年秋闘統一行動」を実施し、約170人の組合員が参加。四条河原町と京都タワー前で65人が参加して街頭宣伝・署名に取り組み、「安全・安心の医療・介護の実現を」と

アピールしました。

福祉保育労は、11月11日に白梅町で宣伝・署名行動を実施。福祉職員の増員と賃金引上げを訴え、44筆の署名を集めました。

11月5日の「いのちを守る」として雇用と地域を守る全国統一行動・府内一斉宣伝は、12万所77人が参加。11月9日から13日

の「地域総行動」は府内各地で32万所111人が参加。「くらしを守る賃上げ」を、雇用と地域を守るために、中小企業・小規模事業者への支援策の強化をこアピールしました。
11月12日の「組織拡大宣伝」は6万所で行われ、11月18日は争議支援・労働法制宣伝と消費税・社会保障宣伝が合同で行われるなど、街頭宣伝行動が多様に展開されています。

市民サービスのリストラ許すな

京都市が「持続可能な行財政審議会」をつくらせて議論をすすめています。その中身は市民生活を支えるくらしや福祉の施策と制度の大リストラをめざすものです。

審議会が開かれた11月4日、京都市役所前で「くらし・福祉の大リストラはやめよ」「リストラ審議会を中止せよ」と宣伝しました。また、児童保育・児童館職員の処遇改善問題での福祉保育労に対する京都市の団交拒否に抗議する宣伝を福祉保育労を中心に組み組んでいます。

年末一時金要求の実現・公務員賃金改善めざして
コロナ禍でがんばって

福祉保育労の宣伝・署名行動。街の反応はとてまあたかかったです



近鉄上烏羽口駅前、通勤する労働者に宣伝するJMITUの仲間



京都市の団交拒否は許せない！担当部局が入るビルの前で宣伝



医労連の統一行動。街行く人がたくさん署名に協力してくれました

単産で 地域で
労働組合の姿

街頭で元気に



京都市の大リストラに反対する宣伝。年金者組合ががんばっています

9条改憲NO！ 憲法をまもり生かさそう



永田さんの話に聞きいる参加者

11月3日、円山音楽堂で「生かさそう憲法 守ろう9条 11・3憲法集会in京都」が、会場の定員いっぱい参加で開かれました。集会後の憲法ウォークには1200人が参加し、「9条守れ」「改憲を阻止しよう」と市民にアピールしました。

集会では、細胞生物学者で歌人の永田和宏さんが「コロナ危機から見える社会と憲法」と題して講演。「保健所は公衆衛生を支えてきた。縮小ではなく機能強化が必要」と訴えました。また、菅首相の学術会議任命拒否問題では、「この問題は学者だけでなく、社会全体にかかわる問題。どんなものが言えなくなる社会にされていく。任命拒否された6人の任命を譲らず、妥協せず、決して忘れないことが大事」と強調されました。菅政権は、「自助」を強調し、憲法25条の生存権を無視しています。そして、改憲へ向かう姿勢を鮮明にしています。改憲阻止へ、世論と運動を大きくひろげていきましょう。

「改憲発議反対全国署名」を集めよう！

自分も他人も元気にする「笑顔」、いいですね。その笑顔や笑いが健康効果をもたらすといわれています。最近笑っていますか？コロナ禍で笑顔が減り、疲れきった顔になっていませんか？今回は、笑いをもたらす健康効果について、書かせていただきます▼自律神経には交感神経と副交感神経があり、ストレスが高いと交感神経が優位になります。笑うことで、副交感神経へスイッチが切り替わり、安心感や安らぎを感じられ、ストレスが解消されるといわれています▼ナチュラルキラー細胞(NK細胞)は、特に腫瘍細胞ウイルス感染細胞の拒絶に重要な細胞です。笑うことで、NK細胞は活性化され、免疫力の向上に繋がります。また、笑うと脳への血流が良くなり、脳梗塞などの血管が詰まることで発症する病気を予防する事ができるといわれています▼さらに、新陳代謝も高まり、横隔膜の動きも良くなるというメリットもあります。毎日の生活に笑いを取り入れるメリットは、健康にもよい影響をあたえますし、何より周りの皆さんも明るくなりますよ。(TI)

TUBUYAKI

公衆衛生は住民のいのちと健康を守る砦

京都市の公衆衛生行政充実を求めるフォーラム



ウイングス京都で開催されたフォーラム



講演する岡崎教授

佛敎大学 岡崎祐司教授が「市民の権利としての公衆衛生の再生へ」と題して基調講演。課題は、保健所の削減が保健所数と職員定数削減にとどまらず、保健所

住民こそ地方自治再生のカギ
11月1日、「京都市の公衆衛生行政充実を求めるフォーラム」が、ネット視聴を含め70人の参加で開催されました。

公衆衛生行政充実を求めるフォーラム」が、ネット視聴を含め70人の参加で開催されました。...

京都市職労からは保健師の聞き取り調査の報告。地域をトータルにみる視点を訪問活動で行ってきたこと。保健所保健師の定数削減に連動している指摘する分析を紹介...

また、保健師、看護師、開業医などがリーダーとして登壇。それぞれの立場から見える問題点が出され、市民アンケート調査報告も行われました。今後、京都市に対して提言を出すことも報告されました。

労働契約法 20条裁判

労働契約法旧20条裁判 最高裁判決と運動の課題

弁護士 毛利崇

今年10月、非正規雇用労働者と正規職員との待遇格差是正を求めた裁判の最高裁判決が相次いで出されました。最高裁判決の内容と課題、今後の運動について、毛利弁護士に聞きました。

格差是正を求める運動が何より重要

「格差是正を求めよう」と言えるでしょう。認められた退職金の不支給について、いずれも最高裁が不支給は適法であるとの逆転の判決をしました。一方、日本郵便事件では、年末年始勤務手当、扶養手当、夏期冬季休暇、有給の病気休暇、住居手当について、非正規雇用労働者にも支給すべきであると最高裁は判断しました。一連の旧20条裁判に関するこれらの最高裁判決が、非正規労働者の格差是正の運動に影響を与えることは必然

いらんちやフェスタ 2020 米軍基地

11月8日、峰山総合福祉センターで「米軍基地いらんちやフェスタin丹後2020」が開催されました。今年コロナ対策で参加者を地元の仲間

合には、「それぞれの職場で格差が合理的と言えるかが重要なのであるから、合理的であると言えるだけの根拠を示せ。」と迫ることが大切です。...

10月24日、第15回定期総会を開催。升谷嘉男委員長もこの日90歳、ギネス級の超高齢委員長を筆頭に平均年齢60歳代。58人の組合員です。

中心に異なる職場・職種に働く者が加入する数少ない「個人加盟の地域労組」です。非正規労働者の組織化をめざし、当初の20人の組合員は、相次ぐ労働相談や争議を解決する中で数年後には150人までなりました。しかし、その後の相談と要求実現の困難さや定年退職と高齢・多忙化などで組合員

90歳の委員長先頭に最賃1500円へがんばります

書記長 中西健二

ユニオン南の風 (京都南地域個人加盟労組)



がんばっています。升谷委員長が減少し、活動に支障が出る状況になりました。当面の重点課題は、①組織の強化・拡大、②真の少子化と経済対策になり「格差と貧困」も是正する「最低賃金1500円」への早期引き上げ、③ワーキングプアの上昇、④ワーキングプアの若者が借金の肩代りに戦地へ派遣される(経済的徴兵)ことのないように「憲法9条守れ」です。さらに、新型コロナ禍から社会的弱者を守るために、「新自由主義政策反対」と、国連のSDGsに基づく「温暖化防止・持続可能な社会をつくる」の2つを新しく方針化しました。その具体化めざし21年度をたたかいます。

金子みすゞ名詩集

雑交労働者本部 書記長 早田 武彦

中に読んでいるものを紹介します。「金子みすゞ名詩集」です。詩は、どこから読んでもいいし、繰り返し読みやすいので、読み込むことで別の味わいがあると思っています。

小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい。「とあります。本がどうです。普段は、搾取と差別など争いごとに関与してばかりです。こんな世の中になりますようにと考えています。ちよっとした時間の隙間に読んでみてください。



書名：金子みすゞ名詩集
出版社：彩図社
編纂：彩図社 文芸部
定価：571円+税